

# 令和5年度

# 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……償却原価法(定額法)によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法

(3) 固定資産の減価償却の方法

車両運搬具及び什器備品……定額法によっている。ただし、収益事業会計は定率法によっている。

(4) 引当金の計上基準

賞与引当金…… 従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上している。

退職給付引当金… 従業員の退職給付に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額により計上している。

(5) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

## 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	45,490,011	6,156,345	45,490,011	6,156,345
投資有価証券	244,769,989	154,333,040	114,999,374	284,103,655
小 計	290,260,000	160,489,385	160,489,385	290,260,000
特定資産				
青少年事業積立資産	61,610,841		9,946,000	51,664,841
ネットワークシステム 更新準備積立金	2,800,000		2,800,000	0
令和4年度誘客促進 事業準備積立金	12,626,638		9,876,638	2,750,000
令和5年度誘客促進 事業準備積立金		18,015,702		18,015,702
利便性向上対策等 特別準備積立金	3,500,000		3,500,000	0
環境整備等積立金		3,000,000		3,000,000
退職給付引当資産	15,104,400	2,418,600	817,200	16,705,800
小 計	95,641,879	23,434,302	26,939,838	92,136,343
合 計	385,901,879	183,923,687	187,429,223	382,396,343

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
定期預金	6,156,345	(6,156,345)	—	—
投資有価証券	284,103,655	(284,103,655)	—	—
小 計	290,260,000	(290,260,000)	—	—
特定資産				
青少年事業積立資産	51,664,841	(50,157,700)	(1,507,141)	—
令和4年度誘客促進 事業準備積立金	2,750,000	—	(2,750,000)	—
令和5年度誘客促進 事業準備積立金	18,015,702	—	(18,015,702)	—
環境整備等積立金	3,000,000	—	(3,000,000)	—
退職給付引当資産	16,705,800	—	—	(16,705,800)
小 計	92,136,343	50,157,700	25,272,843	16,705,800
合 計	(382,396,343)	(340,417,700)	(25,272,843)	(16,705,800)

### 4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	3,385,440	3,385,435	5
什器備品	30,716,991	29,737,312	979,679
合 計	34,102,431	33,122,747	979,684

### 5. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

銘 柄	簿 価	時 価	評 価 損 益
第177回 利付国債(20年)	9,897,749	8,582,780	-1,314,969
第180回 利付国債(20年)	9,885,267	9,099,440	-785,827
第186回 利付国債(20年)	19,446,478	20,136,540	690,062
第495回 大阪府公募公債(10年)	10,000,000	9,966,000	-34,000

第373回 利付国債(10年)	4,961,415	4,943,000	-18,415
北海道令和3年度第3回公募公債(20年)	100,000,000	85,599,200	-14,400,800
千葉県令和5年度第10回公募公債	100,000,000	99,588,300	-411,700
令和4年度第1回三重県公募公債 (グリーンボンド)	10,000,000	9,789,000	-211,000
徳島県平成30年度第2回公募公債	19,912,746	19,854,000	-58,746
北九州市令和3年度第1回公募公債(5年)	20,000,000	19,859,060	-140,940
合 計	304,103,655	287,417,320	-16,686,335

## 6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
指定解除による受取寄付金	9,257,254
合 計	9,257,254